

埼玉) 順天堂大病院、さいたまに誘致進める 県が交渉

2014年3月4日 朝日新聞 DIGITAL より

さいたま市緑区の浦和美園地区に、順天堂大学(東京都文京区本郷)の医学部付属病院の誘致を県が進めていることが3日、分かった。総合病院誘致推進自民懇話会(会長・野本陽一自民県議)が明らかにした。

同懇話会によると、新病院の病床数は400~500程度。看護学部や大学院の一部機能の移転も計画しているという。県内の同大学付属病院は、メンタルクリニックなどが専門の越谷病院(226床)がすでにあるが、新病院は診療科目が複数あり、総合病院の陣容を整えるいう。

県内の病床数は国の指針で決められ、本来は2017年度までは新たな病院誘致はできなかった。だが、同懇話会や県が、急激な高齢化が進む現状を国に訴えたところ、厚労省が算定基準の緩和に応じ、新たに1017床が県に割り当てられる見込みが立ったという。野本会長は「増床のメドが付き、誘致交渉は加速するだろう」と期待する。